

環境調査結果のお知らせ

概況

本日、環境調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮原因フ

柱状採水（0～10mの海水をひとまとめに採水）した海水では、魚類に対して有害なプランクトンは確認されませんでした。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

調査点 (透明度/水深) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	メソディニウム・ ルブラム
	(m)	(℃)		(mg/L)		
A 藻津 (14.8m/36.8m) 【09:29】	0	18.3	34.6	6.9	0	0
	5	18.4	34.6	6.9	0	0
	★ 10	18.4	34.6	6.9	0	0
	15	18.4	34.6	6.9	-	-
	20	18.4	34.6	7.0	-	-
B 宇須々木 (14.1m/26.8m) 【09:22】	0	18.3	34.6	6.9	0	0
	5	18.3	34.6	6.9	0	0
	★ 10	18.4	34.6	6.9	0	0
	15	18.3	34.6	6.9	-	-
	20	18.3	34.6	6.9	-	-
C 大島中央 (15.2m/31.2m) 【09:38】	★ 0	18.4	34.6	6.9	0	0
	5	18.4	34.6	6.9	0	0
	10	18.4	34.6	6.9	0	0
	15	18.4	34.6	6.9	-	-
	20	18.4	34.6	6.9	-	-
D 小筑紫中央 (16.1m/49.8m) 【09:48】	0	18.4	34.6	6.9	0	0
	5	18.5	34.6	6.9	0	0
	★ 10	18.5	34.6	6.9	0	0
	15	18.5	34.6	6.9	-	-
	20	18.5	34.6	6.9	-	-
E 真珠 (13.8m/32.1m) 【09:09】	0	18.0	34.6	7.8	0	0
	★ 5	18.3	34.6	7.0	0	0
	10	18.2	34.6	7.0	0	0
	15	18.2	34.6	7.1	-	-
	20	18.0	34.6	7.1	-	-
F シラハエ (14m/36.8m) 【10:04】	0	18.3	34.6	6.9	0	1
	5	18.4	34.6	7.0	0	0
	★ 10	18.4	34.6	7.0	0	0
	15	18.4	34.6	6.9	-	-
	20	18.3	34.6	7.0	-	-
G 立石 (15.8m/23.5m) 【10:13】	★ 0	18.0	34.7	7.6	0	1
	5	18.3	34.7	6.9	0	0
	10	18.2	34.7	7.0	0	0
	15	18.2	34.7	7.0	-	-
	20	18.0	34.7	7.0	-	-

調査点 (透明度/水深) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度 (m)	水温 (℃)	塩分	溶存酸素 (mg/L)	クロロディニウム・ ポリクリコイデス	メソディニウム・ ルブラム
H 一切田 (12.2m/22.4m) 【10:38】	0	18.0	34.6	7.0	0	4
	5	18.0	34.7	7.1	0	2
	★ 10	18.0	34.7	7.1	0	2
	15	18.0	34.7	7.1	-	-
	20	17.9	34.7	7.1	-	-
I 栄喜奥 (12.8m/18.5m) 【10:23】	★ 0	17.8	34.2	7.1	0	2
	5	17.9	34.7	7.1	0	0
	10	17.8	34.7	7.1	0	0
	15	17.8	34.7	7.1	-	-
J ヒロウラ (13.1m/25.7m) 【10:50】	0	18.1	34.6	7.0	0	0
	5	18.2	34.7	7.0	0	1
	★ 10	18.1	34.6	7.0	0	3
	15	18.0	34.6	6.9	-	-
	20	17.7	34.6	7.0	-	-
K 青瀬山 (11.8m/16.5m) 【10:30】	0	17.0	34.2	7.3	0	3
	5	17.9	34.6	7.1	0	3
	★ 10	17.9	34.7	7.1	0	0
	15	17.6	34.6	7.1	-	-

クロロフィル量が極大の深度および、0m、5m、10mの深度から採水した海水の検鏡を実施しています。

★：採水したサンプルの内クロロフィルが極大であったもの

こちらの「環境調査」は、高知マリンイノベーション情報発信システム「NABRAS」(URL : <https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp>)においてもご覧いただけます。

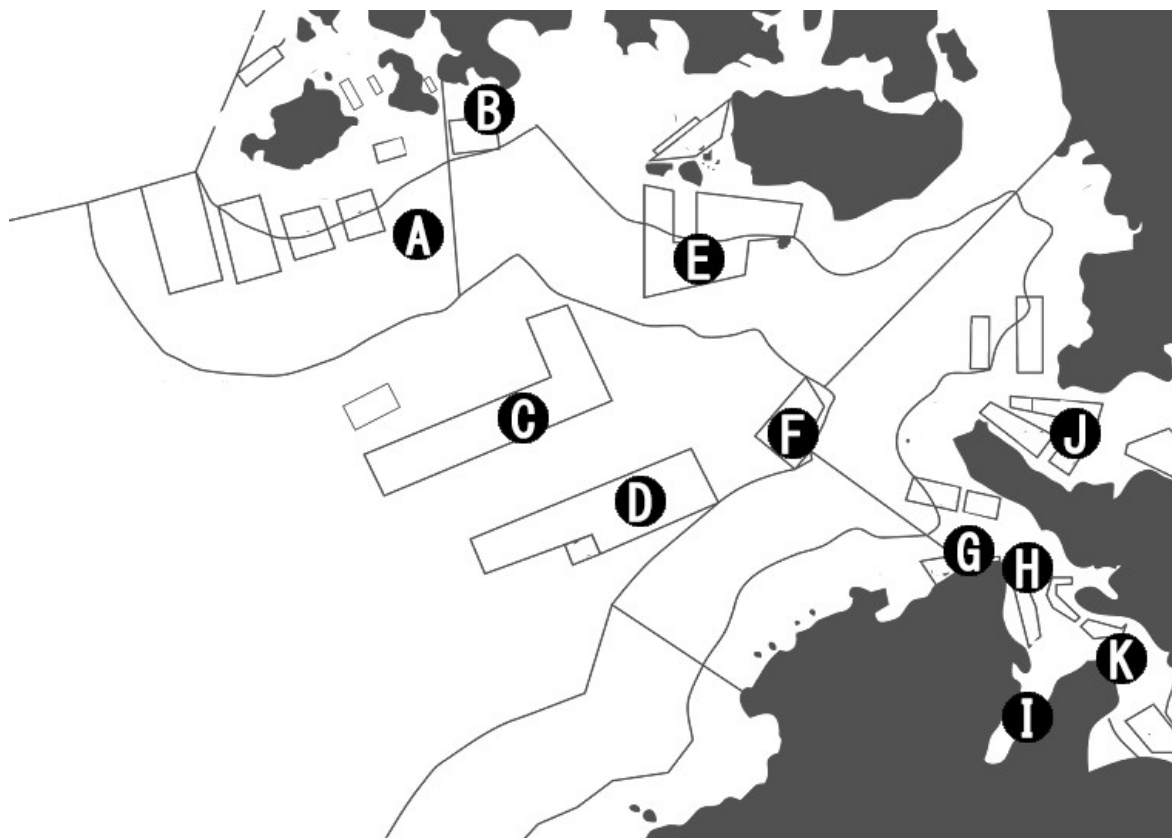
参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準 (※1)	警戒基準 (※2)	主な赤潮発生時期 ※3
				宿毛湾
クロロディニウム・ポリクリコイデス	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	5～6月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死並びに二枚貝の毒化が想定される密度

※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。



- A: 藻津  
B: 宇須々木  
C: 大島中央  
D: 小筑紫中央  
E: 真珠  
F: シラハエ  
G: 立石  
H: 一切田  
I: 栄喜奥  
J: ヒロウラ  
K: 青瀬山